

平成28年度水産加工業等販路回復取組支援事業（第3次募集） 採択結果

復興水産加工業販路回復促進センター

所在地		事業者	取組概要
岩手県	宮古市	古須賀商店	震災後、昆布巻原料の鮭の価格の高騰、風評被害等により売上額が大幅に減少したことを受けて、省力化、効率化を図るとともに、わかめ佃煮等の瓶詰め製品や揚げ物等の新商品開発のための機器を導入し、商品アイテムを増やして、販路の拡大を目指す。
	上閉伊郡 大槌町	TRS食品有限会社	被災地における労働力不足、風評被害等により売上が減少していることから、機器等の導入により、生産性・品質を向上させるとともに、新商品開発を行い、販売増につなげ震災前の売上回復を目指す。
宮城県	気仙沼市	株式会社かわむら	工場の生産能力は回復したものの、従業員の確保が困難であり、注文に対応した製造ができていないことから、省力化、効率化による増産体制を構築のための機器を導入し、異物除去の精度を上げ、販売エリア等の拡大を図り、販路の拡大を実現する。
		晶和水産株式会社	震災により従来の取引先への販売ができなくなり、取扱が大きく落込んでいることから、さんま、いわし等の塩焼き製品等の新商品を開発・製造し、量販店等の販路を開拓し売上増につなげる。
	石巻市	大興水産株式会社	生産能力は震災前の水準に回復し、営業活動を行ってきたものの、風評被害等により売上が回復しきれないことから、生産効率の向上と省人化を図るための機器を導入し、増産体制の強化、人員不足解消を行い、売上回復並びに販路拡大を図る。
茨城県	北茨城市	株式会社カネト	震災によるブランクと風評被害等により売上が減少したが、営業等により注文が増えつつある。このような状況の中、注文に対応するための更なる生産力の向上、省人化等を行うための機器を導入し、生産増等により売上増を図る。

※本事業は、復興水産加工業等販路回復促進事業実施要綱（平成23年11月21日付け23水漁第1445号農林水産事務次官依命通知）に基づき実施する国庫補助事業です。